

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可)

4問のうちから2問選択して答えなさい。

[解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

1. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Milton Kotler, *NEIGHBORHOOD GOVERNMENT*, 1969/2005, Maryland,
LEXINTON BOOKS, p.11

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

2. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Milan W. Svolik, *The Politics of Authoritarian Rule*. New York:
Cambridge University Press, p.9.

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

3. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Lewis A. Coser, *Masters of Sociological Thought*, 2003,
Long Grove, Waveland Press, Inc., P.10

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

4. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

* ANTROPOLOGY, BY COMPARISON (2002) . (Ed), Andre Gingrich and Richard G. Fox.
Current Kinship paradigms (p127). The Institute Routledge in London press.

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目

以下の6問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. 政治学における合理的選択理論に関して論じなさい。
2. 不平等について政治学的に論じなさい。
3. 稟議制について説明し、現代日本の行政における稟議制と意思決定について論じなさい。
4. 現代社会における親密性について論じなさい。
5. 「自己呈示 (self-presentation)」という行為について具体例も挙げながら説明せよ。また、この概念はコミュニケーション論の観点からはどのように解釈できるだろうか。
6. ジェンダーの視点から今日の労働における問題を一つ取り上げ、どのような問題であるのか、何が背景にあるのかについて論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：小論文

以下の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. ポピュリズムについて、多面的に論じなさい。
2. 「気候正義」の政治理論の課題について具体的な事例に触れながら論述しなさい。
3. 昭和時代から平成時代までの日本社会の変化と連続性について、「家族」「市場」「国家」をキーワードに用いて論じなさい。昭和戦前期は、含んでも含まなくても、いずれでもよい。
4. 巨大芸能事務所の創業者・ジャニー喜多川が、長年にわたり多数の未成年男性などに性的虐待を加えていた問題をめぐり、その背景の1つとして「マス・メディアの沈黙」が指摘されているが、日本の主要マス・メディアが自己検証などで明らかにした「沈黙」の主たる要因を複数あげ、それぞれについて解説せよ。

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

3問のうちから2問を選択して解答しなさい。

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し，出題番号を明記すること。〕

1. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Source: Salanié, Bernard, *Microeconomics of Market Failures*,
The MIT Press, 2000, pp. 83-84.

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 経済学専攻（博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

2. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Wiswall, M., and B. Zafar (2018) "Preference for the Workplace, Investment in Human Capital, and Gender," *Quarterly Journal of Economics*, p. 457.

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 経済学専攻 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可)

3. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

Hyun Song Shin (2010), *Risk and Liquidity*, Clarendon Lectures in Finance,
Oxford University Press, p.132

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 経済学専攻（博士前期課程）

科目：専門科目

以下の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. 離散時間の Solow モデルを考える。各 t 期における生産量、資本ストック、労働投入、投資、貯蓄をそれぞれ Y_t , K_t , L_t , I_t , S_t で表す。マクロ的生産関数は $Y_t = K_t^\alpha L_t^{1-\alpha}$ とする（ただし $\alpha \in (0,1)$ とする）。また、資本減耗率と貯蓄率をそれぞれ $\delta \in (0,1)$, $s \in (0,1)$ とし、労働力は時間を通じて一定とする。このとき、定常状態における一人当たり資本の水準を求めなさい。また、定常状態における一人当たり消費を最大にする黄金律貯蓄率を求めなさい。計算過程も記すこと。
2. ある工場が汚染物質を排出することで、外部不経済を発生させている。経済学の視点から、この外部不経済への対応策について、図を使って説明せよ。
3. アンカバーの金利平価とフィッシャー方程式が成り立っている場合、インフレ期待の上昇は、為替相場の短期均衡レートにどのような経路でどのような影響を与えるか、論じなさい。
4. 後発国の工業化について、ガーシェンクロン (Alexander Gerschenkron) の見解に言及しつつ述べなさい。

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：小論文

以下の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. 有機認証や森林認証および水産エコラベル認証とは、生産者が生産活動の基盤とする自然環境や資源の持続可能性、あるいはそれらの保全状況への配慮を、一定の基準に即して、公共性を担保された第三者機関が認定し、その適合性を証明する制度です。認証を受けた生産者の農林水産物などにはロゴマーク（ロゴタイプ）などの使用が認められます。これらの認証制度が食料や林産品（再生品を含む）の生産と消費および社会総体に対して果たす役割（あるいは効果）について、具体的に述べてください。
2. 2024年6月5日の日本経済新聞に、「2023年の出生率1.20、過去最低を更新。東京都は0.99」という記事が載った。なぜ東京都で少子化しているのか。都市部における社会的再生産の困難さについて、その理由を考察し、対策を述べなさい。
3. 中小企業について、大企業とのいわゆる「二重構造」としてその存在をみるべきか、国の経済の活力の維持・強化に果たすべき重要な使命を果たすものとしてみるべきか、あなたの見解を含めて論じなさい。
4. コロナ・ショックとロシアによるウクライナ侵略が世界経済に与えた影響とこれからの国際分業・資本移動について論ぜよ。

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 政治学専攻 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可)

4問のうちから2問選択して答えなさい。

[解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

1. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Daniel Deudney, John G. Ikenberry, Karoline Postel-Vinay (eds), *Debating Worlds. Contested Narratives of Global Modernity and World Order*, Oxford U.P., 2023, p.1.

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

2. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Karl Ulrich Mayer, *After the Fall of the Wall: Living Through the Post-Socialist Transformation in East Germany*, in: Martin Diewald, Anne Goedicke, and Karl Ulrich Mayer (eds.), *After the Fall of the Wall: Life Courses in the Transformation of East Germany*, Stanford, California: Stanford University Press, 2006, p. 1.

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 政治学専攻 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可)

3. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Spencer, Paul *Anthropology and the Riddle of the Sphinx Paradoxes of change in the
life course* 1990 New Fetter London Routledge P1

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

4. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

John Bongaarts and Dennis Hodgson, *Fertility Transition in the Developing World*, 2022, Cham, Switzerland, Springer, p.1.

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 政治学専攻 （博士前期課程）

科目：専門科目

以下の6問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

- 1 国際政治における「覇権安定」論について、以下の論者のうち一人または二人を取り上げて説明しなさい。
Robert Gilpin
Robert Keohane
Joseph Nye
Barry Buzan
- 2 近現代日本政治上の人物を取り上げ、思想・行動の観点から論じなさい。
- 3 地方自治における広域連携の取り組み事例を挙げ、その概要を具体的に説明するとともに、なぜそのような取り組みを行う必要があるのかについて論じなさい。
- 4 アノミー（anomie）の概念に関する E.デュルケム（E.Durkheim）などの見解について論じなさい。
- 5 「誤情報」（misinformation）と「擬情報」（disinformation）について、両者を比較しながら、できるだけ具体的に論じよ。
- 6 社会・人類学における「家族・親族論」から＜Descent＞・＜Bilateral＞・＜Kindred＞という3つの用語を解説し、その違いを説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

3問のうちから2問を選択して解答しなさい。

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

1. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Hubbard, R. Glenn(1991), *Financial Markets and Financial Crises*, The University of Chicago Press p.4

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

2. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Geoffrey M. Hodgson (2023) *The Wealth of a Nation:
Institutional Foundations of English Capitalism*,
Princeton University Press, p. iv

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝一般的語学辞書に限り使用可）

3. 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Don E. Waldman and Elizabeth J. Jensen. Industrial Organization. 2001 年
the United States of America, Addison Wesley Longman, Inc. p. 4

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：専門科目

次の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. 総需要曲線を IS-LM モデルから、そして総供給曲線を企業の利潤最大化問題からそれぞれ導出し、総需要—総供給分析において貨幣供給量の増加が生産、物価、金利に与える影響について説明しなさい。
2. 費用逓減産業における市場の失敗とその対応としての限界価格費用形成原理、平均費用価格形成原理、二部料金制について、図を用いながら説明せよ。
3. 経済発展の要因について、二つ以上の過去の事例を用いながら論じなさい。
4. ティンバーゲン（Tinbergen）の定理について説明し、これが中央銀行の目的とどのように関係するのかにについて論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）

科目：小論文

次の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. マクロ経済成長と地域格差の形成、に関する複数の議論を紹介したうえで、両者の整合性についてもあわせて簡明に説明しなさい（この、＜整合性＞に関する議論については、＜逆U字型曲線＞という概念が有効かもしれません）。
2. 男女の賃金情報の開示政策を導入している国は、2024年で32カ国にのぼるが、日本もそのうちの1つである（Cullen 2024, *J. Econ. Perspective*）。この政策は、企業に社内の男女の賃金差の実態を数量的に把握・開示させることで賃金格差解消のための対応を促し、かつ労働者や労働組合に解消のための行動をとりやすくすることで、男女間賃金格差の解消を目指すものである。この政策には、効果と副作用の両方が理論的に予想されるが、どのような効果と副作用が予想されるだろうか。また、その効果や副作用はなぜ生まれるのだろうか。経済学的視点に基づいて、論じなさい。
3. 103万円の壁について財政との関連で述べなさい。
4. リモートワークの拡大が、日本の地方、地方に立地している企業、および労働市場に与える影響について論じなさい。